

SME-Japan 論文タイトル (MSゴシック, Arial, 14 pt, Bold, Centered)

Title of SME-Japan Journal Paper (Arial, 14 pt, Bold, Centered)

神戸太郎¹, 大阪花子², 京都二郎³

Taro Kobe¹, Hanako Osaka², Jiro Kyoto³

¹ 機械工学専攻, 神戸大学 (MSゴシック, Arial, 10 pt, Centered)

¹ Dept. of Mechanical Engineering, Kobe University, Japan (Arial, 10 pt, Centered)

² 機械工学専攻, 大阪大学

² Dept. of Mechanical Engineering, Osaka University, Japan

³ 機械工学専攻, 京都大学

³ Dept. of Mechanical Engineering, Kyoto University, Japan

E-mail: kobe.taro@mech.kobe-u.ac.jp

[Received May 1, 20xx; Accepted September 30, 20xx]

Abstract (Arial, 9 pt, Bold)

Abstract here. This paper is to be used as a template for Journal of SME-Japan. For Abstract please keep to approximately 200 words. Use Arial, 9pt. Line spacing at least 10 pt, and 3pt spacing at the end of the paragraph.

[One line space]

Keywords: Five Keywords, Manufacturing, Factory Automation, Vision Sensor, CAM (for example)

[One line space]

1 緒言 (MSゴシック, 9 pt, Bold, 3pt spacing)

本文 (MS明朝, Times New Roman, 9 pt) はここから始まります。字下げは不要です。行間は最小でも10 pt, 段落の最後に3 pt のスペースです。

段落の間を空ける必要はありません。段落後の3 pt のスペースで十分です。

[one line space]

2 論文題目

和文の論文題目は上余白のすぐ下に書きます。MSゴシック14ポイントの太字で中央に配置します。その下に英文の論文題目を書きます。Arial14ポイントの太字で中央に配置します。和文の著者名は、MSゴシック10ポイントで中央に配置します。その下に英文の著者名を書きます。Arial10ポイントで中央に配置します。論文題目と著者名はこのテンプレートに従って記載してください。

ページ番号は記載しないでください。PDFファイルにもページ番号は印刷しないでください。

[one line space]

3 原稿

原稿は必要な余白の範囲に収めてください。ページの余白を上下左右 20 mm に設定します。

[one line space]

3.1 サブセッションの題目 (MSゴシック, 9pt, Bold, 3pt Spacing)

サブセッションの题目的前に1行のスペースがあることを確認してください。

[One line space]

3.1.1 サブ・サブセッションの題目 (MSゴシック, 9 pt, 3pt spacing)

箇条書きの場合は、各項目の最後に3ポイントの間隔がないことを確認してください。以下のように、最後の項目のみに3ポイントの間隔を設定してください。

- 項目1
- 項目2

- 項目3

そのまま書き進めてください。

[One line space]

3.2 数式と記号

数式は左マージンに揃え、番号を付けてください。テンプレートのとおり、数式の前に6ポイント、後に6ポイントを設定します。

$$x^2 + y^2 = 41 \quad (1)$$

数式のフォントサイズは、フルサイズで9ポイント、下付き文字と上付き文字で7ポイント、さらに下付き、上付きの文字で5ポイントを使用します。

変数にはイタリックを使用します (u)。ベクトルの場合は太字 (矢印なし) (\mathbf{u})、変数ベクトルの場合は太字のイタリック (\mathbf{u})、変数行列の場合は大文字の太字のイタリック (\mathbf{U}) です。 i th, j th, n thではなく、 i^{th} , j^{th} , n^{th} を使用します。括弧が特別な意味を持つ場合を除いて、括弧の順序は $\{[()]\}$ とします。

[One line space]

4 図と表

4.1 一般的な外観

すべての図、表、グラフ、線画が、明瞭、鮮明で、最高品質であることを確認してください。線は十分に太くしてください。

図、グラフィック、写真は、グレースケールかコントラストの良い優れた品質のカラーにしてください。

図や表を作成するときは、図中の文字サイズが9ポイント以上であることを確認してください。

[One line space]

4.2 番号付け、キャプションと配置

図と表には連続した番号を付けます (例: 図1, 図2, 図3, 表1, 表2, 表3)。 (a), (b), (c)を使用して、個々の図を区別します。図とキャプションの配置の例については、図1と図2を参照してください。表の例については、表1を参照してください。

図または表は、本文で引用するできるだけ近く、理想的には段落の上または下に配置します。図または表が大きすぎて段落の幅に収まらない場合は、ページの上部または下部の中央に配置できます。ページの余白にまで及ばないことを確認してください。本文は図の周りに折り返さないでください。

キャプションは以下のようになります。

- キャプションは中央に配置
- キャプションは英文で、先頭のみ大文字
- 文章の最後はピリオド

[One line space]

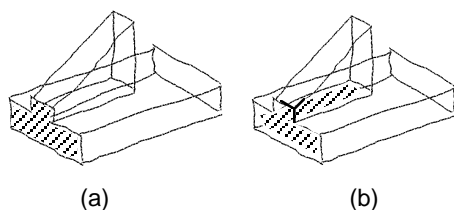


Fig. 1 Example of picture scanned into the paper.

[One line space]

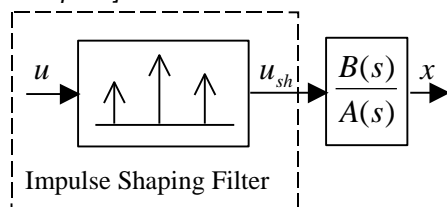


Fig. 2 A 3-impulse sequence.

[One line space]

Table 1 Atomic numbers, atomic weights, mass densities, and ionization energy of nickel.

Symbol	Z	Atomic weight	Density (g/cm ³)	Ionization energy (eV)
Ni	29	63.54000	8.9333	322.0

[One line space]

5 結 言

このテンプレートは、Journal of SME-Japanの電子出版論文を作成するための指示をまとめたものです。

[One line space]

謝 辞

この研究を行うために必要なすべてのサポートを提供していただいたスポンサーに感謝の意を表します。

[One line space]

参考文献

- [1] Krause, F.-L., Kimura, F., Kjellberg, T., Lu, S.C.-Y., Product Modelling, Annals of the CIRP, 42/2, (1993), pp.695-706.
- [2] Johnson, G. R., Cook, W. H., A constitutive model and data for metals subjected to large strains, high strain rates and high temperatures, Proc. 7th Intl Symp. on Ballistics, the Netherlands, (1983), pp.541-547.
- [3] Schiller, S., Heisig, U. Panzer, S., Electron beam technology, Wiley, New York, (1982), pp.29-47
- [4] 白瀬敬一, 近藤貴茂, 岡本満, 若松栄史, 荒井栄司, NCプログラムを必要としない機械加工のための仮想加工システムの開発 (第1報), 日本機械学会論文集(C), 66巻, 644号, (2000), pp.1368-1373.